

扱い月	扱い時数 年間計 60	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)												教育基本法との対照 /他教科等との関連			
						A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に関する事項							
						歌唱		器楽		音楽づくり		鑑賞(1)		ア		イ					
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア		イ		
4	随時	[巻頭教材]	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。		TODAY	○	○	○											(旋律/リズム)		
	毎時	[スキルアップ]	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やボイスアンサンブルに親しむ。	(歌声とリズムのトレーニング)	早口	○	○	○										(拍/リズム/音色/音の重なり/速度/強弱)		創造性を培う/国語科との関連	
5	2	<にっぽんのうた みんなのうた>	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、箏の音楽に親しむ。		◆さくらさくら	○	○	○										(旋律/音階/音色)		伝統と文化の尊重	
	4	歌声ひびかせて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。	きき合いながら楽しく歌おう	プバポ	○	○	○										音色/フレーズ/縦と横との関係/旋律	音色/フレーズ/縦と横との関係/旋律付点8分音符/16分音符/シャープ/ナチュラル/タイ	創造性を培う/幅広い知識と教養	
				いろいろな歌の表げんを楽しもう	◎ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から									○	○						

扱い月	扱い時数 年間計 60	題材名等	題材の目標等	学習のねらい	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)												教育基本法との対照 /他教科等との関連			
						A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に関する事項							
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)		ア		イ		
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア		イ	ア	イ
10	4	曲に合った歌い方	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	ひびきを大切にして歌い方をくふうしよう ----- せんりつの特ちょうを生かして歌おう	ゆかいに歩けば ----- ◆どんび	○	○	○											旋律/音色/フレーズ/呼びかけとこたえ/強弱 ----- 旋律/音色/フレーズ/呼びかけとこたえ/強弱 スタッカート/クレシェンド/デクレシェンド	創造性を培う	
	3	かけ合いと重なり	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	かけ合いや重なりのおもしろさを味わおう	◎「水上の音楽」からアラ ホーンパイプ									○	○	音色/旋律/呼びかけとこたえ/反復/変化/音の重なり ----- 音色/旋律/呼びかけとこたえ/反復/変化/音の重なり	創造性を培う/幅広い知識と教養				
11	2	〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。		◆もみじ	○	○	○										(旋律/縦と横との関係/音色) ----- (全体符く発展)	伝統と文化の尊重/環境の保全		
	6	音楽今昔	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	伝えられてきた歌を楽しもう ----- おはやしのリズムを楽しもう ----- 世界に伝わるいろいろなリズムや歌を楽しもう ----- 朝の歌 ----- サンバのえんそうを楽しもう	ソーラン節 ----- ◎ソーラン節 ----- ☆おはやしづくりにチャレンジ ----- ◎秩父屋台ばやし/◎葛西ばやし ----- ◎サムルノリ/◎サンバの音楽 ----- 朝の歌 ----- おどれサンバ	○	○	○													旋律/音色/呼びかけとこたえ/リズム/反復/音の重なり ----- 旋律/音色/呼びかけとこたえ/リズム/反復/音の重なり くり返し記号
12																					

